logicool



データシート

C930Eビジネスウェブカメラ

信頼性の高いビデオ。
コラボレーションの強化。
C930eは、H.264対応と広範囲な画角、あらゆる環境でプロフェッショナルな音声と映像品質をもたらし、チームの生産性を高めます。

90°の画角は、ユーザーと周りの環境を完璧に映像フレーム内に収めることができ、内蔵のデュアル無指向性マイクが、最長1メートル範囲内のオーディオをクリアに捉えます。

4倍デジタルズーム（1080p）とH.264ビデオ圧縮が最高レベルの精細さでスムーズなビデオを実現。

C930eは、Skype™ for Businessで認定されており、BlueJeans、Cisco Webex™、Fuze、Google Meet™、GoToMeeting®、Lifesize Cloud、Microsoft DirectShow, Pexip、 RingCentral Video、Vidyo、Zoom®など、その他の一般的なアプリケーションで動作します。

主な機能と製品仕様



1. **あらゆる環境で高品質なビデオ：**90°の画角、フルHD 1080p/30fps解像度、オートフォーカス、4倍ズームが細部までクリアなビデオ会議を可能に。
2. **ノイズキャンセリングデュアルマイク：**最長1メートル離れた場所の音声をクリアに捉えることができるよう最適化された2本の無指向性マイク。
3. **H.264対応のスムーズなビデオ：**スケーラブルビデオコーディングとUVC 1.5エンコーディングによりH.264をサポートし、PCの帯域幅を解放して、常に安定したビデオ会議体験を生み出します。

ビデオ	1080p（フルHD）@30fpsをサポートし、表情、言葉以外の合図、動作を鮮明に映します。	
	90°の固定画角（dFOV）	
	4倍デジタルズーム（フルHD）を利用可能	
	内蔵HDオートフォーカスによって、ビデオ会議を通してずっとクリアな映像を届けることができます。	
	RightLight 2自動光補正により、微光から直射日光までの様々な照明環境下でクリアな画像を実現します。	
	スケーラブルビデオコーディングによりH.264 UVC 1.5をサポートし、アプリケーションでよりスムーズにビデオを配信。	
オーディオ	最長1メートル範囲内でオーディオをクリアに捉えるように最適化された2本の無指向性マイク。	
接続性	USB-A経由で簡単に接続、ケーブル長1.5m	
プライバシーシェード	フリップ式の取り外し可能なプライバシーシェードを使って、瞬時にプライバシーモードに切り替え。	
取り付けオプション	ユニバーサルクリップ、1/4"三脚取り付け口[1]	
Logi Tuneサポート	www.logicool.co.jp/TuneでLogi Tuneをダウンロードすることで、ズームのコントロール、色の調整、手動フォーカスの設定、ファームウェアのアップデートなどを簡単に行うことができます。	
認定	Skype™ for Business認定。	
互換性	Microsoft DirectShowとの互換性。BlueJeans、Cisco Webex™、Fuze、Google Meet™、GoToMeeting®、Zoom®など、その他の一般的な会議アプリケーションで動作し、オフィス環境でシームレスな連携と互換性を提供します。	
全般	型番	C930eR
	重量と寸法	**クリップ込み：** 高さ x 幅 x 奥行き： 43mm x 94mm x 71mm 重量：162 g USB-Aケーブル長：1.5m
	パッケージ内容	製品本体（1.5m USB-Aケーブル付属） 着脱式プライバシーシャッター 取扱説明書、保証規定
	保証	3年間無償保証

logicool

www.logicool.co.jp/C930e

販売代理店または当社（www.logicool.co.jp/vcsales）までお問合せください

購入前のお問い合わせ：
株式会社ロジクール
https://www.logicool.co.jp/ja-jp/videocollaboration/help/contact-sales.html

購入後のお問い合わせ：
株式会社ロジクール
カスタマーリレーションセンター
http://www.logicool.co.jp/contact

[1] 三脚は含まれていません

© 2025 Logitech, Logicool. All rights reserved.株式会社ロジクールは、Logitech Groupの日本地域担当の日本法人です。記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。その他の商標はすべて、それぞれの所有者の財産です。ロジクールは、この出版物に存在する可能性のある誤記に対して一切責任を負うことはありません。本書に含まれる製品、価格設定および機能情報は、通知なしに変更される場合があります。

発行：2025年1月